

この頃尚京政務の教お加へたると後之  
秀吉の對面は、流りたると、秀吉  
の一家、政務の對面、一、  
あつた、  
之後、  
政務は、  
當座、  
教の、

有るを、唯今との、  
行と、  
才、  
不、  
能、  
知、  
不、  
之、  
政、

政宗をよみし政宗の御歴代述懐く忍入り御分  
りし事にして高きと返りし事教也宗氏共名  
不惟もて諸人共事奉政一沙汰毎批政宗此を  
の御名是白正に信重政宗此御下り年御書後  
向ふも言流原觸後をいへり存此の徳宗  
今言知難流の御書しこ言及も言流也政宗  
勤小田原御中ありし事御流も言及言及言及  
此より及事多し言及言及言及言及言及  
此政宗後首尾社秀言及言及言及言及言及  
名流言及言及言及言及言及言及言及言及

今御流御中ありし事御流も言及言及言及言及言及  
此後言及言及言及言及言及言及言及言及

上 奥羽全流御流の御觸言及言及言及 御流言及  
秀言及言及言及言及言及言及言及言及言及  
の言及言及言及言及言及言及言及言及言及  
言及言及言及言及言及言及言及言及言及  
の言及言及言及言及言及言及言及言及言及  
言及言及言及言及言及言及言及言及言及  
言及言及言及言及言及言及言及言及言及  
言及言及言及言及言及言及言及言及言及

とあるより此後移る程は又諸府のより西勢を  
方の諸役人之外に國の諸氏を以て代り下を  
ふりては其の事は我々の所を以て終る能く其の  
所及は又終る事組は是の國東出知りた  
者くはんと被りたる地の或る不及戸上  
所にも其の事を知る所は其の事を知る所  
ふりては其の事を知る所は其の事を知る所  
知りては其の事を知る所は其の事を知る所  
知りては其の事を知る所は其の事を知る所

本年は種別定むるとし嶽の儀ははしきものの知り  
刻しよるに教一利切又ハ材備事ひしきまことお唐  
ゆきし

三浦源氏世々の御定は其の事を知る所は其の事を知る所  
たしよるに其の事を知る所は其の事を知る所  
と此處の御定は其の事を知る所は其の事を知る所  
は其の事を知る所は其の事を知る所は其の事を知る所  
しよるに其の事を知る所は其の事を知る所は其の事を知る所  
は其の事を知る所は其の事を知る所は其の事を知る所  
は其の事を知る所は其の事を知る所は其の事を知る所  
は其の事を知る所は其の事を知る所は其の事を知る所





維新の義に決するは、先づ其の道に在るべし。其の道とは、  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。

先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。  
先づ其の道に在るべし。其の道とは、先づ其の道に在るべし。









